

# 小和田地区 まちぢから

## Vol.1

平成26年2月1日号  
発行：小和田地区自治会連合会  
問合：茅ヶ崎市市民自治推進課  
電話：0467-82-1111（代表）

# みんなの力をひとつに合わせて 地域住民に声掛け 準備会議を開催

小和田地区自治会連合会が中心となり1月5日、小和田地区コミュニティセンターで新たな地域コミュニティとなる「(仮称)小和田地区まちぢから協議会」の設立準備会議を行いました。この「新たな地域コミュニティ」事業は、自治会をはじめ地区社会福祉協議会や民生委員児童委員協議会、青少年育成推進協議会など、地域で活動するさ

さまざまな団体が連携を深め、行政も含めて地域課題への話し合い・対応ができるようにする取り組みです。会場には地域から新倉昭人連合会長をはじめ、48名が出席。市役所市民自治推進課や赤松町自治会・原口卓夫会長からまちぢから協議会についての説明などが行われました。開会に先立ち、新倉会長がこの地域でも高齢化が進み、新し

い住民の方が増えているなど地域も変化してきています。そのような中でこの小和田を本当に住みよくするため、どうしたらよいかというのを皆さんで相談しながら問答したいというのがこのたびの主旨です。ご意見をいただいで進めることができれば幸いです」とあいさつ。その後、「まちぢから協議会」の概要説明と、既にモデル地区として取り組んでいる浜須賀、湘南、松浪、小出の各地区の進捗よく状況が紹介されました。

## 2月に準備会を設立 10月スタート目指す

議題に入ると、原口会長から設立にあたっての趣意書や協議会の立ち上げ準備会の委員についての意見交換、また、協議会設立までのスケジュール案について提案を行い、参加された各団体のみなさんから、質問やご意見を頂きながら活発な意見交換がなされた後、満場一致で案の大筋が承認されました。

今後、2月中旬に準備会を設立し、協議会の規約や委員などの検討を進め、10月に協議会を立ち上げる予定です。地域の力を一つに合わせて、将来の小和田についてぜひ考えましょう。



48名が参加し説明を受けました

### 話し合われた主な内容

#### ○設立趣意書の内容

地域の現状と協議会の必要性について説明。正式な内容は準備会で作成する旨の承認を頂きました。

#### ○協議会設立までのスケジュール

2月から定期的(月1回程度)に準備会を実施し、規約や参加する委員の検討をし、10月の設立を目指す旨の承認を頂きました。

#### ○立ち上げ準備会の編成

準備会にさまざまな団体に協力いただくということで、所属団体と人数についての承認を頂きました。

## 協議会設立についてのご意見をお寄せください！

(仮称)小和田地区まちぢから協議会を設立するために、2月から立ち上げ準備会で協議会のルールである規約や協議会を構成する委員などについて、話し合いを進める予定です。まちぢから協議会について、あるいは立ち上げ準備会などでご意見などがありましたら、上記の問い合わせ先までご連絡ください。

